

グループ番号	1234	事業者番号	00001
--------	------	-------	-------

建築士による 認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅 に関する工事内容確認書

グループ番号・事業者番号を必ず記入して下さい。

完了実績報告に係る下記住宅の整備内容について、認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の認定を受けた計画からの変更の有無を確認し、下記日付において、認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の認定を受けた計画(変更に関する手続きの結果を含む)に従って住宅の建築工事が行われたことを現地確認し、工事が完了したことを証明する。

原本提出

認定を受けた対象住宅について、認定に従って工事が行われ、工事が完了した事を建築士が証明する書式です。

工事内容確認の証明を行う建築士の資格情報等の記入、**捺印**して下さい。また、建築士の免許証を提出して下さい。

※交付申請時に三世帯同居対応住宅の要件の確認を行った同じ建築士であれば建築士の免許証の提出は不要です。

資格	一級 建築士 (大臣) 登録	第	012345	号	氏名	高度 太郎	印
----	------------------	---	--------	---	----	-------	---

1. 証明する住宅

建設地の番	東京 都道府県 新宿区 揚場町 〇〇▽
建築主・買主※	緑川 達成、緑川 環
認定低炭素住宅・性能向上住宅建築等計画の認定を受けた者	緑川 達成、緑川 環
認定低炭素住宅・性能向上住宅建築等計画の認定番号	H30 低認◆□0012 号
認定低炭素住宅・性能向上住宅建築等計画の認定年月日	平成 30 年 9 月 ■ 日

※連名の場合は併記、法人の場合は「名称」代表者の「役職及び代表者名」を記載し、売買契約による住宅の場合は買主名と物件名(〇〇△号棟)を併記して記載。

認定通知書等の書類をご確認し、記入して下さい。

2. 証明する建築士が確認した変更の内容

<input type="checkbox"/> 認定を受けた計画から変更無し	
<input checked="" type="checkbox"/> 認定を受けた計画から変更有り	変更後の認定通知書等を提出して下さい。
<input checked="" type="checkbox"/> 所管行政庁への変更に関する手続き済み <input type="checkbox"/> 変更に関する認定の取得無し <input checked="" type="checkbox"/> 変更に関する認定の取得有り	手続きが不要の場合、確認した所管行政庁名を記入して下さい。
<input checked="" type="checkbox"/> 所管行政庁への変更に関する手続き不要 手続き不要であることの確認先 〇〇 区 建築住宅課	項目を確認し、記入して下さい。

3. 確認した日

平成 31 年 1 月 ● 日

様式10 事業完了日以前の日付を記入して下さい。

注意事項を必ず確認して下さい。

(注意事項)

工事内容確認書を作成するにあたり、故意又は重大な過失による虚偽の記入・証明、未確認での記入・証明などの行為があったことが判明した場合には、建築士法第10条の規定に基づく懲戒処分の対象となることがあります。

様式13 「1-2.対象住宅の完了確認」にて、「完了報告の手続き対象外、建築士による適合確認を実施」を選択した場合の任意書式です。下記のいずれかに該当する場合、提出が必要です。

- ・所管行政庁へ工事完了報告書の提出義務がない場合は、工事内容確認書(参考様式)を提出して下さい。
- ・工事完了報告書の提出義務があり、かつ、所管行政庁が工事完了報告書に受付印を押印する対応をしていない場合は、受付印がない工事完了報告書の副本の写しと工事内容確認書(参考様式)の両方を提出して下さい。